



共同獣医学部学術セミナー

演題： 犬の腫瘍に対する腫瘍溶解性ウイルス療法の検討

講師： 伊賀瀬 雅也 先生(山口大学共同獣医学部獣医臨床病理学教室)

開催日時： 平成31年1月10日(木) 17:00-18:00

場所： 連合獣医学研究棟 4階 大講義室

講演要旨：

犬の腫瘍は、死亡原因の上位に位置する疾患であり、有効な治療法の少ない難治性の疾患である。近年、医療においては、腫瘍に対する第4の治療法として、腫瘍特異的に感染・増殖するウイルスを用いた腫瘍溶解性ウイルス療法が注目されている。

我々の研究室ではレオウイルスを用いた腫瘍溶解性ウイルス療法について、犬の腫瘍に対して応用できないか検討してきた。私は、犬の固形癌に対する本治療法の有効性と、既存の化学療法との併用効果について検討してきた。さらに、薬剤スクリーニングにより、レオウイルスの細胞傷害性を増強する新規のシグナル伝達阻害薬を発見した。最後に、附属動物医療センターにおいて実際の腫瘍症例に対する臨床試験を実施し、本治療法が臨床応用可能であること確認した。

発表では、上記の研究から得られた新たな知見を示し、本治療法の展望を紹介したい。

問合せ先：水野 拓也(内線5894)